

特集 1

サンディンググループのCSR重点課題策定

「人」を尊重し、「環境」に配慮して 技術の力で社会に貢献します

サンディンググループは、2014年度よりCSR活動を全社的に推進していくためCSR重点課題（マテリアリティ）の策定を進めています。

特集1では、昨年に引き続き、当社グループのCSR重点課題策定の進捗をご報告いたします。



CSR重点課題策定の進捗

サンディンググループでは「CSR=企業理念の実践」（P1参照）と位置付けて企業活動を行っています。国内外のお客さまをはじめとするステークホルダーの皆さまのCSRに対する関心が高まる中で、CSR活動をさらに推進するためには、「実践しやすい仕組みと体制」「取り組む内容の具体的な実行プラン」が必要と考え、2014年度にCSR推進委員会を設立しました。

この委員会が中心となり、国内外のお客さまや調査機関から求められている課題、ISO26000、GRIガイドラインの重要性の原則などを読み込み、当社グループ全体で取り組むべきCSR活動項目を抽出し、「企業理念」とのひも付けを行いました。

2015年度は、「企業理念」に掲げている「環境」「お客さま」「社員」「株主・投資家」「取引先」のそれぞれにおいてCSR活動項目に関係する部門ごとに「経営における重要性」と「社会からの要請に照らした重要性（ステークホルダーからの期待）」という2軸からマッピングを実施しました。

企業は人なり

「環境」「お客さま」「社員」「株主・投資家」「取引先」の5つのマップをさらに重要性の高い項目に絞り込んでいく中で、創業の精神である「知を以て開き 和を以て豊に」、社是と共に企業精神として脈々と受け継がれている基本思想としての「企業は人なり」（P21参照）、経営方針である「環境から企業価値を創造する」などを基本として検討を続け、当社グループにおけるCSR重点領域を「人」と「環境」に設定いたしました。

そして、「人」における重点課題は、社員や第三者の意見に耳を傾けながら検討した結果、「ダイバーシティの推進」「ワークライフバランスへの取り組み」「人材育成」「コンプライアンスの浸透・徹底」といたしました。今後、これらのテーマに関わる取り組み目標をより具体的に、グループ全体でCSR活動のレベルアップを図っていきます。

環境から企業価値を創造する

一方、重点領域である「環境」においては、「環境技術開発の推進」「環境負荷低減への対応」「製品リサイクルの推進」「気候変動問題への対応」を重点課題といたしました。

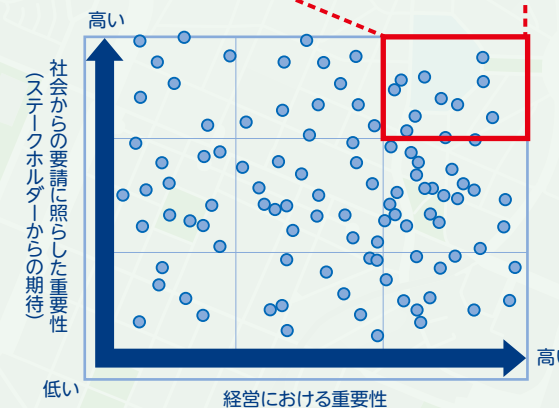
当社グループの「環境」はメーカーとしての「技術開発」と「社会貢献」を両輪と考えています。

「技術開発」は、製品開発とモノづくりを基本に、よりよい製品をお客さまに使っていただくための活動です。当社グループでは、CO₂冷媒とヒートポンプを技術開発の中核に据えています。これらの開発を進化させることで、製品の環境性能は確実に改善されてきています。

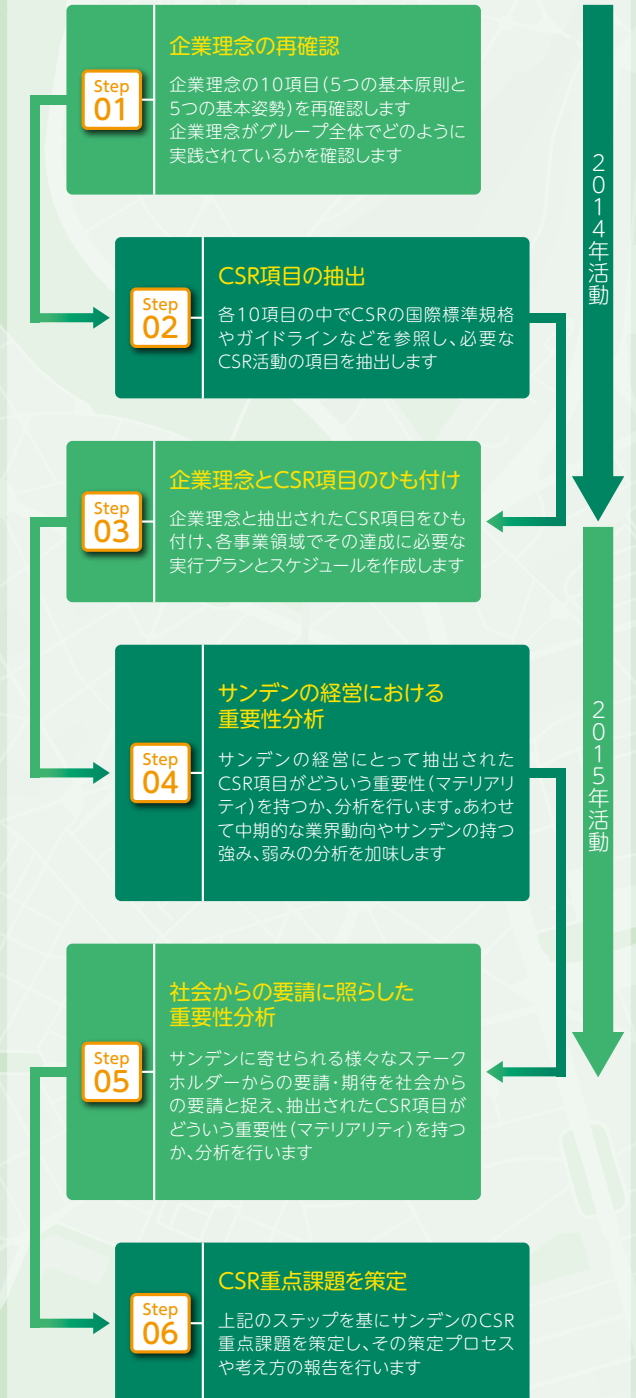
今後もすべての事業において、さらなる小型・軽量化、省エネ・効率化を図る「技術開発」を通じて、循環型社会、低炭素社会に貢献していきます。

CSR重点課題項目の評価マップ

CSR重点領域	環 境	人
CSR重点課題	- 環境技術開発の推進 - 環境負荷低減への対応 - 製品リサイクルの推進 - 気候変動問題への対応	- ダイバーシティの推進 - ワークライフバランスへの取り組み - 人材育成 - コンプライアンスの浸透・徹底



CSR重点課題策定のステップ



CSRコンサルタント
樋口詩子氏

CSR重点課題への対応に期待

2015年度は、サンディンググループのCSR重点課題の策定に関し、外部の視点から様々な議論と提言を行わせていただきました。ステークホルダーの期待、事業環境、CSR報告書についての社員の意識・理解度調査の結果分析なども踏まえた多くの意見交換の中で、今後の方向性として環境分野でのさらなる技術革新と人材の活用が浮き彫りになってきました。今後、サンディンググループの経営戦略に沿って、今回具体化されたCSR重点課題への対応が、より統合された形で進んでいくことを期待します。